

# 人形病院及人形供養

帝國幼稚園長 西山哲治

## 日本は人形國

私は餘程以前から人形といふものに興味を持つて居ましたが、最近になつて、人形の教育上に及ぼす影響といふやうなことを主題として、研究の歩を進めて居ります、これは追つて一冊の單行本として發表するつもりであります、茲にはしばらく、その研究の一部をお話してみることに致します。

先づ、私は日本の國は人形の國であると思ひます、何故かと申しますに、西洋諸國の人形と比較してみますに日本の人形の方が種類が多いのであります。第二に日本の人形は美術品としても進歩した立派なのがあります。第三に日本の人形は製

法が進歩してゐて、却、精巧なのがあります、第四に人形の取扱に於て日本は一番進んで居ります、三月の節句、五月の節句の如き、人形を主とした趣味ある祭は外國にその例を見ないのであります。

以上の四つの點から、私は日本を人形の國と言ふのであります。

人形と教育といふ問題に關しては、かの亞米利加の心理學者スタンレー・ホールが「人形の研究」といふ四五十頁の論文を發表してゐる他には西洋にも太した研究がありません、日本にないことは言ふまでもありません、たゞあるのは雛遊びなどに就て習慣を習慣として傳へたもの、人形の構造や由來を説いたものだけで、教育上の立場から取

扱つたものは一つもありません。

## 帝國人形病院

私は十年程前から、この方面に注目して居りましたが、大正二年の秋に人形の病院をつくつて、帝國人形病院と名けました。子供は人形を生命いのちのあるものとして取扱つてゐます。この取扱を擴張すれば、手のとれた人形、毛髪の抜け落ちた人形等はよろしく入院して手術を受けるべきであります。これは子供の道德教育、感情教育の一部として、是非行はるべきであると私は信じたのであります。私の人形病院は幸ひにして世間から有効に利用されて、今日までに入院患者は随分澤山ありました、而して遠きは支那の北京、上海あたりからも頼まれることがあります、支那人で申込んで来た人もあります、それは吳宣枝といふ婦人で日本の人形を三個送つて來ました。何しろ、大正二年から今日までに三千に近い人形を入院させまし

た。大小、時代、産地等に於て、是等の人形はいづれも違つたものであつたことは言ふまでもありません。今、患者名簿を繰つてみますと、次ぎの如き名士がその人形を我が病院に托されました。

中橋徳五郎(西洋人形五本)、吉川伯爵(三本)、澤柳政太郎(西洋人形と五月人形)、内ヶ崎作三郎(日本人形と西洋人形)、桐島像一(三つ折の日本人形)、安川清三郎(三本、内一本はスプリング仕掛にてお腹を押すと「マ、ア」と言ふ)、松平子爵(十本)、小川平吉(天津人形)、有馬伯爵(古代人形三本)、戸澤子爵(五本)、西園寺八郎(七本)、綿引醫學博士(七本)、水野子爵(木彫の人形二本)、小笠原伯爵(西洋人形九本)、小林富次郎(日本人形一本)、安田善三郎(日本人形の大きなもの二本)、小池國三(西洋人形三本)、長田秀雄(支那人形二本)、鍋島子爵(五本)、岩崎家(十四本)人形病院に入院すると、大抵原價の五分の一乃至三分の一位の費用で全快します。

帝國人形病院は赤ん坊展覽會と共に帝國小學校の二つの附屬事業となつて居ります。

小さい人形の手、足、首のとれたの、禿頭病、美顔術は二三錢の手術料でなほるので、首無し人形には四錢位で首をつけて生命を與へてやります、三月人形的美顔術を施して五錢の手術料などは安いものです。生徒は毎朝次の歌を合唱します。

かあさまく私のかあい、人形がきのふから  
どうしたことが手をいため痛いくと泣きま  
する

まあかあいそにかあいそにそれでは人形病院に入院させてなほすやう早くお願なさいませ

あらうれしいうれしいうれしいのあんな手なしの人形が

けふは私にだつこしてにつこと笑つて居ります  
（譜は國定教科書の「私の人形はよい人形」の譜）

## 人形と子供の心理

子供が人形を喜ぶ時期は幾歳頃から始まるかといふに、男兒、女兒の別なく、二三歳になると皆人形を持つことをよろこぶやうになり、四五歳になると、人形を自分の友達として一緒に遊ぶやうになります。女兒は五六歳から十二三歳までの間に於て、一番人形を愛好します、つまり幼稚園の女兒及び小學校の女生徒が一番人形を好むといふわけになるのであります。男兒は八歳位になると人形は女の持つものであるといつて、他の玩具に興味を移して、人形を顧みなくなりませう。帝國小學校の女生徒五十名に就き、人形に關する智識を調査いたしました結果を、少しく次ぎにお話しいたしませう。

「人形を持つてゐますか」といふ問ひに對して全生徒が「持つてゐます」といふ答をしました、中一本持つてあるといふのが五人、二本持つてあるといふのが八人、三本が七人、四本が五人、五本が三人、六人が二人、西洋人形を持つてゐるとい

ふのが十三人ありました。

「人形にはどんな着物を着せますか」との問ひに對して、メリンヌの着物を着せると答へたものが十六人、縮緬が七人、和服を着せると答へたものが六人、洋服を着せると答へたものが十二人ありました。

「人形に何といふ名をつけましたか」といふ問ひに對して、花子が十人、君子が二人、百合子が二人あや子が二人、ふみ子が二人、きよ子が二人、つゆ子、はま子、よし子、たま子、とき子、京子がそれ／＼一人づゝ、西洋人形に佛蘭西流にズザンとつけたもの、英吉利流にメリーとつけたものなどもありました。

「人形は何を食えますか」といふ問ひに對して御飯と答へたものが九人、お菓子十七人、御馳走が七人、西洋人形に麵麩を食へさせると答へたものが三人、牛乳を飲ませると答へたものが五人（是等は人形を赤坊として取扱つたものでありま

す）、食へませんと答へたものが五人ありました。

「人形は眠りますか」といふ問ひに對して、眠ると答へたものが二十人、眠らないと答へたものが十人、西洋人形なら眠ると答へたものが五人ありました。

「人形は何をしますか」といふ問ひに對して、飯事遊びのとき、赤ん坊になると答へたものが十人、泣くばかりと答へたものが三人、手足を動かすと答へたものが一人、寝たり起きたりすると答へたのが一人、お客様になると答へたものが一人でありました。

「人形の病氣にはどんなのがありますか」といふ問ひに對して、怪我をするが十二人、手足がとれるが八人、首が飛ぶが三人、頭の毛が抜けるが三人、眼が痛みます、泣かなくなり、耳がとれますが各一人。

## 人形は生きもの

「人形は生きてゐますか」といふ問ひに對して一  
緒に遊ぶときは生きてゐると答へたものが十八人  
あります。

「人形は死ぬことがありますが」といふ問ひに對  
して、死にますが五人、こわれて死にますが四人、  
飯事の時お葬式もしますと答へたものが三人。

「人形は學校に行くか」といふ問ひに對して、行  
きますと答へたものが十二人、行きませんと答へ  
たものが十人、怪我をしたら學校の人形病院へ行  
きますと答へたものが八人。

「人形にもお友達がありますか」といふ問ひに對  
して、ありますと答へたものが八人、私がお友達  
になりますと答へたものが十人。

「人形を教へたり、叱つたり、賞めたりすること  
がありますか」といふ問ひに對して、唱歌を教へ  
たが九人、氣に入らぬ時叱りますが七人、可愛い  
時に賞めますが九人、はばかりを教へて賞めまし  
たが三人（これも人形を赤ん坊と見て、おし、つこ

や何かを教へたから賞めてやつたといふのです）  
着物をよく着ないから叱りましたと答へたものが  
三人ありました。

「人形は行儀がいかわるいか」といふ問ひに對  
しては人形は皆大層お行儀がよろしいと異口同音  
に答へました。

「人形は可愛いものか、憎らしいものか」とい  
ふ問ひに對しては、矢張皆可愛いと答へました。  
但し安い人形はへんな顔をしてゐるから可愛くあ  
りませんと答へたものが一人あります。

「人形にどんな世話をしますか」といふ問  
ひに對して、着物を着換へさせてやりますが十五  
人、お風呂に入れてあげますが七人、髪を結つて  
あげますが五人、散歩に連れてゆきますが六人、  
公園に連れてゆきますが三人、着物を縫つてやり  
ますが五人、教會に連れてゆきますが三人、學校  
に連れてゆきますが五人、遊ばせてやりますが三  
人、襦袢おびをあてゝやりますが二人、おんぶします

が二十人、だつこしますが十八人、抱いて寝かせますが十六人といふやうな答へ振りです。

「人形はどんな心を持つてゐますか」といふ問ひに對して、愛らしい心と答へたのが十二人、やさしい心が七人、子供らしい心が五人、よい心が三人、うつくしい心が二人。

### 人形は少女の手に生く

以上の調査によつても分る如く、子供は人形を生あるものとして取扱つて居るのであります。そこで私は「人形は少女の手に生く」といふことを言ふのであります。その意味は人形が人形屋やおもちや屋の店頭に並んでゐる時は未だ生あるものとは言はれないのであります。一たび少女の手にわたると生命あるものと化するのであります。少女は人形に生命を吹き込んでこれを自分のお友達とし、兄弟とし又赤ん坊とするのであります。

人形と子供の關係が斯くまでに密接なものとな

つて來ますと、人形の病院の必要といふことは當然のこととして肯定されるのであります、而して又入院さして手を盡してみたが何うしても快復の見込のなくなつた人形のために、これを葬つてやり、又供養をしてやることの必要も起つて來るのであります。それで私のところでは先日人形供養といふことを行ひました。人形供養の詳しい模様は次號でお話し致しませう。(未完)(文責在記者)